

地域おこし協力隊 No.15



▲ 皆さんの力を借りて改修中です

移住コンシェルジュの木元です。

本市では、移住を考えている人が市内での生活体験や情報収集ができるようお試し居住制度を導入しています。私は移住コンシェルジュとしてお試し住宅を利用する方の要望を伺い、市内での生活に必要な案内や地元の方との橋渡しを行っています。

このような中、4月からこのお試し居住制度を利用していた家族が、移住を決定しました。現在は入居予定の住宅を自身で改修し、移住への準備を着々と進めています。改修には地元の皆さんもお手伝いに来ているようで、地域の人との繋がりの輪も広がっています。このように、誰かの「人生の新しいスタート」

に立ち会えていることを大変嬉しく感じています。これからも、移住された方の暮らしが充実したものになるように、協力していきたいと思います。

Vol.37

職員のつぶやき ~職員リレートーク~



▲ (左) 研修生のサポートをしています！

初めまして。企画政策課の奥村理紗です。

私は、主に国土利用計画法に関する業務や東京オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン交流計画の一環としてパラオ共和国から受け入れている研修生関係の広報、研修のサポート等を担当しています。

4月から社会人となり、慣れない生活に悩むことも多いかと思いましたが、職場の先輩や研修生の元気と明るさに助けられ、充実した毎日を送っています。まだまだ分からないことばかりですが、常に前向きに、何事にも全力で取り組んでいきたいと思っています。



いっしょにまちづくり



茨城大学人文学部3年
正田 真悟

私は、地域の活性化にドローンを用いた空撮を通して貢献したいと考え、昨年アメリカで自家用飛行機の免許を取得した経験を生かし、所属しているサークル「茨城大学航空技術研究会」で、県内で行われる地域の小・中規模イベントの空撮を行うプロジェクトを立ち上げました。通常では見ることの出来ない上空からの映像は、イベントのPR動画等に大きな効果を発揮すると考えています。

5月14日には、家和楽の久慈川河川敷で行われた「川原の音楽会」に参加し、空撮しました。本番の演奏中は避け、開始前のリハーサル風景などを撮影しましたが、新緑の中、大自然と音楽との美しいコラボレーションを上空から撮影することが出来ました。秋にもいろいろなイベントが開催されるということで、

春とはまた違った景色を撮影出来ることを期待しています。

今後もドローンによるイベントやお祭り等の空撮を通じて、常陸大宮市をはじめ、県内の自治体の地域活性化に貢献していきたいと考えています。

(空撮のご相談等は ibarakikougiken@gmail.com までお知らせください)